

(様式3)

事業所名 グループホーム湯の越の家

目標達成計画

作成日: 平成27年10月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	家族様には口頭にて安全ベルト使用を伝えていましたが、同意書がなかった。現在は使用なし。	安全ベルト使用時に、同意書を使用。説明を丁寧にし同意を願う。	必要時に記入。用紙の確認。	1ヶ月
2	33(13)	二次避難場所の確保。段差解消(出口)。避難経路の工夫	火災時、災害時に私道を歩行・車にて避難する事に話し合う。	職員会議等で職員に伝え避難訓練時確認する。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。